

第2510地区 第11グループ



2009~2010

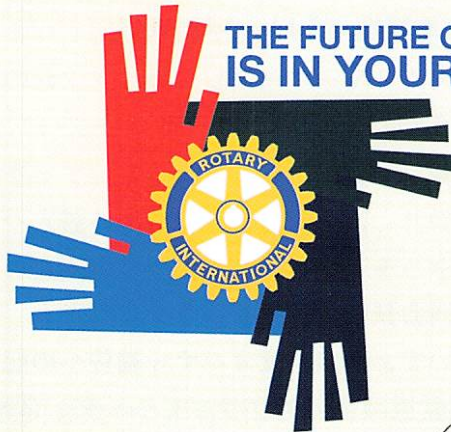
The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2009~10年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーの未来は
あなたの手に



2009~10年度
国際ロータリー会長

ジョン・ケニー

弗田和則 会長 テーマ

— ロータリーの和を大切に —



8月26日 卓話 (有)ふうどエース 代表取締役 香川 正博 氏

《第2212回例会》 第 9 号 9月2日(水)

本日のプログラム

卓話「新世代のための月間」

松見 修二 地区新世代委員長

★会 長 弗 田 和 則

★幹 事 藤 田 正 男

例会場：函館国際ホテル
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30

〒040-0064 函館市大手町5-10

事務局：函館市大手町5-10 二子ビル4F

TEL23-5151

TEL23-3870

建物清掃管理業

株式会社 国際サービス

代表取締役 阿部 誠太

〒040-0064 函館市大手町5-10 ニチロビル
TEL (0138) 23-1408

(広告掲載：阿部 誠太 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【9月1日現在のアクセス数：8632件(+40件)】

◎ 8月5日出席報告 (深瀬晃一 委員長)

会 員	30名	出席率対象会員	30名
		出席規定免除会員(a)	0名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	22名	当日欠席	8名
他クラブ出席	8名	出席合計	30名
出席率		100.00%	

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番

次回・9月9日
プログラム

早朝例会「洞爺丸海難慰霊碑清掃」

於 七重浜 午前6時30分～

8 月 26 日の記録

◎司 会 弗田 和則 会長 ◎齊 唱 それでこそロータリー、四つのテスト

◎ゲ ス ト (有)ふうどエース 代表取締役 香川 正博 氏

◎ビジター 函館 R.C. 黒滝 啓洋君
函館五稜郭 R.C. 千葉 孝志君

◎会長報告 弗田 和則 会長

○ 8 月 21 日(金)10・11 グループ第 1 回会長幹事会が開催されました。

議題：①人頭分担率の確認について、②前年度ガバナー補佐への記念品及び今年度ガバナー補佐活動費について、③合同事務所運営協議会郊外クラブについて、④合同事務所予算案について、⑤IM について (ガバナー補佐を輩出している森 R C のホストクラブで 4 月 3 日(土)予定)、その他として①七飯 R C 創立 40 周年、函館 R C 創立 75 周年の案内、②合同事務所就業規則について

○ 本日、千葉港 R C 創立 25 周年記念例会、七飯 R C 創立 40 周年式典、函館 R C 創立 75 周年記念式典の案内をメールボックスに入れておりますのでご参加宜しくお願い致します。

◎委員会報告

○社会奉仕委員会 南木 哲雄 委員長

本日 B O X に案内しましたが 9 月 9 日の例会は早朝例会として洞爺丸海難慰霊碑清掃を実施します。6 時 30 分から清掃、7 時から例会の予定です。是非参加願います。

◎幹事報告 藤田 正男 幹事

○ 9 月 9 日(水)の例会は、洞爺丸海難慰霊碑清掃のため早朝例会を開催いたします。

案内をメールボックスに入れておりますので、多数のご参加を宜しくお願い致します。

○ 9 月 3 日(木)函館 R C 移動例会、7 日(月)函館亀田 R C 移動例会に変更です。

○ 千葉港 R C より会報が届きましたので回覧いたします。

◎親睦活動委員会 渡部 二康 委員長

ニコニコ B O X 投入報告

弗田会長・森 会員・南木会員・山下(宜)会員・鶴喰会員・中川会員・恩村会員

……本日の卓話 香川さんを歓迎して。

藤田幹事……寿司通の私もマルコポーロ大好きです。

石橋会員……ホームクラブでの例会お久しぶりです。

◎卓話 (有)ふうどエース 代表取締役 香川 正博 氏

深瀬プログラム委員長

普段卓話は耳からしか入りませんが、今日は口からも入る卓話です。「出会い」というタイトルで(有)ふうどエース代表取締役の香川正博様です。

「出 会 い」

港町1丁目でマルコポーロという回転寿司をしています香川です。よろしくお願ひします。大野新道沿いで、パチンコガイアの隣です。奥にはスーパーアークス港町店があります。回転寿司との出会いがなければ今頃は函館にいませんでした。私は寿司職人でなければ料理師でもありません。もともと苫小牧でコンビニをやっていましたが、そこを閉め、高校、大学の同級生が帯広で2店の回転寿司を営んでいてそこへ入社しました。帯広で2店、札幌と函館に各1店あり、函館へ行くかということになりました。その後函館を閉めることになりそこをやらないかとのことで、平成17年に独立しました。

私は、回転寿司は世界一早いファーストフードだと思います。座ってすぐに食べられる訳ですから。ですが、今は回っている寿司を食べるお客様はあまりいません。回っているのを指して、「これと同じのをくれ」と注文されます。イヤな顔しないでニコニコと握ります。だいたい40分も回転していれば表面が乾いて商品にならなくなりますので、廃棄になります。日本の大手の回転寿司店ではほとんど機械で握りますが、うちは手でにぎります。機械を導入しても設備費がかかるので、1店舗では採算があいしません。職人が必要なので人件費がかかりますが、これにこだわっています。

独立して3年は赤字を覚悟していました。チェーン展開をしなければと思っています。機械化をして人件費を削減していきたいと思いますが、客席が約60あるので、ホールに2人、握りに2人、厨房にも2人・・・とある程度の人数が必要です。タイムカードを工夫して、無駄な時間がでないよう工夫しています。5分といっても年間で考えれば、ばかになりません。原価率にも気をつけています。前の店では55%ほどでしたが、自分の店をはじめた当初は49%まで下げ、いまはもう少し下がっています。安い物を仕入れてネタを小さくすることもできますが、悪い物は出せません。お客様からブーイングが出ます。「一度に仕入れない」「握る前に捨てない」「余分に仕込まない」を心がけています。

割引券をくばっていますが、リピーターのお客様が増えています。ネタはもちろん接客を良くするのも当たり前、それ以外のことで生き残りのためにいろいろ考えています。客層は団塊の世代をターゲットに商売を考えています。人口も多いし、ある程度お金もある。3世代での来店もあり得る。20代はシビア、30代は小さい子どもがいるので、寿司以外のデザートや揚げ物になる。約150種類の品を用意していますが、これらの品はあきるので、新しい商品も考えています。小学生以下の子供にはおもちゃをプレゼントしています。普段は1皿2カンでしたが、平日に1皿3カンとサービスしたりしていたのが、今は年中3カンとなっています。会社を興した時2つの事を決めました。①会社を私物化しない、②従業員よりいい車には乗らない、です。まだ儲かってないので、接待費は冠婚葬祭だけです。経理もいません。日中の空いた時間に自分でやっています。握るのもやります。8～9年やっているとできるようになります。今59歳ですが、55過ぎたあたりから朝から晩まで立っているのがつらくなってきました。現場にでるのはあと1、2年かと思っています。31歳の店長が頑張ってくれています。彼に一人前になってほしいと思っています。

(会報担当者：渡部 二康 委員)